

会 告

日本鉄鋼協会 第55回通常総会 第79回講演大会 開催ご案内

会 員 各 位

日本鉄鋼協会会長 藤 本 一 郎

本会は来る4月8日(水)第55回通常総会を、4月8日(水)、9日(木)、10日(金)の3日間第79回講演大会を開催いたしますので、何卒ご出席下さるようご案内申し上げます。

記

日 程

4月8日(水)	9:00	学術講演会
	13:30	第55回通常総会、表彰式、特別講演会
	18:00	懇親会
4月9日(木)	9:00	学術講演会、討論会
	13:30	学術講演会、討論会
4月10日(金)	9:00	学術講演会
	13:30	学術講演会、討論会

会 場

講演会	経団連会館 9階～12階
通常総会	〃 11階国際会議場
懇親会	学士会館本館 (東京都千代田区神田錦町 3-28)

特別講演会開催のお知らせ

第79回講演大会開催にあたり、特別講演会を下記により開催いたしますので多数お誘い合せのうえご来聴下さるようご案内いたします。

記

1. 日 時	昭和45年4月8日(水) 15:00～17:00		
2. 会 場	経団連会館 国際会議場 (11階)		
3. 講 師	(1)	演題未定	渡辺義介賞受賞者 外島 健吉君
	(2)	演題未定	西山賞受賞者 今井勇之進君

## 日本鉄鋼協会第55回通常総会開催ご通知

会 員 各 位

日本鉄鋼協会会長 藤 本 一 郎

本会第55回通常総会を下記の通り開催いたしますので何卒ご出席下されたくご案内申し上げます。  
なお総会にご出席なさらぬ会員各位には、別添委任状に記名捺印のうえご送付下さるか、またはご意見を4月7日(火)までに本会宛お申し出下さい。これらの手続きをとられない場合は総会の決議事項にご異議なきものとして取扱いをさせていただきますからご了承下さい。

### 記

- |     |  |
|-----|--|
| 日 時 | 昭和 45 年 4 月 8 日 (水) 13:30 より   |
| 会 場 | 経団連会館 11 階国際会議場  |
| 議 案 | 1) 昭和44年度事業報告、収支決算ならびに財産目録の件<br>2) 昭和45年度事業計画ならびに収支予算の件<br>3) 理事、監事ならびに評議員選挙の件<br>4) 定款中一部変更の件 |

表彰式 (N 55 ページ参照)

### 理事、監事ならびに評議員選挙について

第55回通常総会(昭和45年度)において選挙せらるべき理事、監事ならびに評議員候補者は、定款施行細則第1条により評議員会において別添投票用紙(会告N53ページ)に記載の通り推薦せられました。つきましては名誉会員、賛助会員、維持会員および正会員各位は候補者につき下記要領によりご投票下さるようお願いいたします。

### 投 票 要 領

- (1) 投票用紙には、ご異議のある方に×印をつけ、その代わりにご推薦下さる方の氏名を記入して下さい。
- (2) 投票用紙は本会所定のものをご使用下さい。
- (3) 当日総会にご出席にならぬ方は綴込みの委任状に記名捺印のうえ協会宛ご送付下さい。
- (4) 投票、委任状の送付がありません場合には原案にご賛成のことと拝承させていただきます。

日本鉄鋼協会理事, 監事, 評議員

投票用紙

(敬称略)

理事候補者 (任期2年 15名)

足立 彰	鍵和田暢夫	河合 正吉	木下 亨	坂尾 弘
田中 実	中村 信夫	西原 守	塙阪 力郎	不破 祐
藤木 俊三	松下 幸雄	的場 幸雄	森崎 晟	山本 大作

監事候補者 (任期1年 1名)

伊木 常世

評議員候補者 (任期2年 123名)

相原満寿美	赤坂 武	葦沢 大義	東 道生	荒木 透
荒牧 寅雄	井戸崎好次	井上 利行	井上 敏郎	井上 道雄
池島 俊雄	池田 正	石原 善雄	石渡 鷹雄	市川 忍
今井勇之進	入 一二	岩井 英夫	岩村 英郎	内山 道良
越後 正一	小田 助男	小田原大造	小野田武夫	尾崎 利雄
尾崎 良平	尾上 慎一	大浜 侃	岡林 邦夫	岡部 英雄
奥村 虎雄	加藤 健三	香川 英史	鍵山 正則	金森 祥一
亀田 満雄	川又 克二	河合 良一	河西 源吉	喜代永政雄
久米 定男	黒田 康彦	小林佐三郎	小林清一郎	小林 隆
幸田 成康	河野 文彦	駒井健一郎	佐藤 健二	佐藤 知雄
西郷 吉郎	斉藤 弥平	作井 誠太	作田 裕宣	里井孝三郎
志村清次郎	設楽 正雄	芝崎 邦夫	下田 秀夫	白井富次郎
菅野 五郎	菅野 猛	芹沢 正雄	田島 治	田中 四郎
太宰 三郎	平 修二	高石 誠二	高尾善一郎	高野 広
武田 喜三	立花 保夫	館野 万吉	谷口 光平	俵 隆治
辻畑 敬治	筒井統一郎	出淵 国保	豊島 清三	豊田 英二
中島 泰祐	中島 長久	中島 正樹	中村 正久	中村 隆一
中山 育雄	中山 忠行	永江 賢吉	萩原 巖	橋口 隆吉
橋本 宇一	早川 種三	日向 方齊	檜山 広	富士崎成一
藤井東蒙男	藤野忠次郎	藤本 一郎	堀田 之孝	堀川 一男
松永陽之助	松原与三松	松本 茂樹	三島 良績	三谷 裕康
美馬源次郎	南 保夫	嶺 次男	宮代 彰	鞭 巖
村尾時之助	矢野 徹夫	安田安次郎	安永 和民	山崎 正一
山本 博	養田 実	吉村 精仁	森 暁	森 一美
森永 孝三	森棟 隆弘	和田 亀吉		

## 定 款 変 更 案

## 変 更 案

- 第 2 条 この法人は、事務所を東京都千代田区大手町に置く。
- 第 19 条 この法人に次の役員を置く。
- 1 理事 30 名以上 35 名以内（うち会長 1 名、副会長 2 名、専務理事 1 名としさらに常務理事 1 名を置くことができる）
  - 2 監事 2 名
  - 3 評議員 230 名以上、250 名以内
- 第 20 条 会長、副会長、専務理事および常務理事は理事の互選によつて定める。  
理事、監事および評議員は互に兼任することができない。
- 第 21 条 理事は、総会において社員の互選により定めるものとし、その任期は就任後第 2 回の通常総会の終るまでとする。  
理事は重任することができない。ただし、専務理事および常務理事たる理事はこの限りでない。
- 第 22 条 監事は、総会において社員の互選により定めるものとし、その任期は就任後第 2 回の通常総会の終るまでとする。
- 第 28 条 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときまたは欠けたときは、会長があらかじめ指名した順序によつて、その職務を代理しまたは代行する。  
専務理事は、会長の指揮を受け会務を処理する。  
常務理事は、専務理事を補佐し、専務理事に事故あるときは、その職務を代理しまたは代行する。
- 第 29 条 会長、副会長、専務理事および常務理事以外の理事は、互選により次の職務を分掌する。
- 1 庶務
  - 2 会計
  - 3 編集
  - 4 企画
  - 5 研究

## 付 則 の 一

この定款は、認可のあつた日から施行し、昭和31年7月1日から適用する。

## 付 則 の 二

第 2 条、第 19 条、第 20 条、第 21 条、第 22 条、第 28 条および第 29 条の変更定款は、昭和45年9月1日から適用する。

## 現 行

- 第 2 条 この法人は、事務所を東京都千代田区大手町 1 丁目 5 番地に置く。
- 第 19 条 この法人に次の役員を置く。
- 1 理事 26 名以上 30 名以内（うち会長 1 名、副会長 2 名、専務理事 1 名）
  - 2 監事 2 名
  - 3 評議員 230 名以上、250 名以内
- 第 20 条 会長、副会長および専務理事は、理事の互選によつて定める。  
理事、監事および評議員は互に兼任することができない。
- 第 21 条 理事は、総会において社員の互選により定めるものとし、その任期は就任後第 2 回の通常総会の終るまでとする。  
理事は重任することができない。ただし、専務理事たる理事はこの限りでない。
- 第 22 条 監事は、総会において東京都およびその付近に在住する社員の互選により定めるものとしその任期は就任後第 2 回の通常総会の終るまでとする。
- 第 28 条 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときまたは欠けたときは、会長があらかじめ指名した順序によつて、その職務を代理しまたは代行する。  
専務理事は、会長の指揮を受け会務を処理する。
- 第 29 条 会長、副会長および専務理事以外の理事は、互選により次の職務を分掌する。
- 1 庶務
  - 2 会計
  - 3 編集
  - 4 企画
  - 5 研究

(付則省略)

## 提 案 理 由

協会事業の拡大発展に伴い、理事定員を増加し、さらに事務局を強化する必要があるので常務理事を設けることとしたい。

監事は、従来東京都内およびその付近在住者に限っているが交通の発達に伴いこの居住地制限の必要が薄れたので、制限を撤廃したい。住居表示の変更に伴い事務所所在地の規定を変更する。

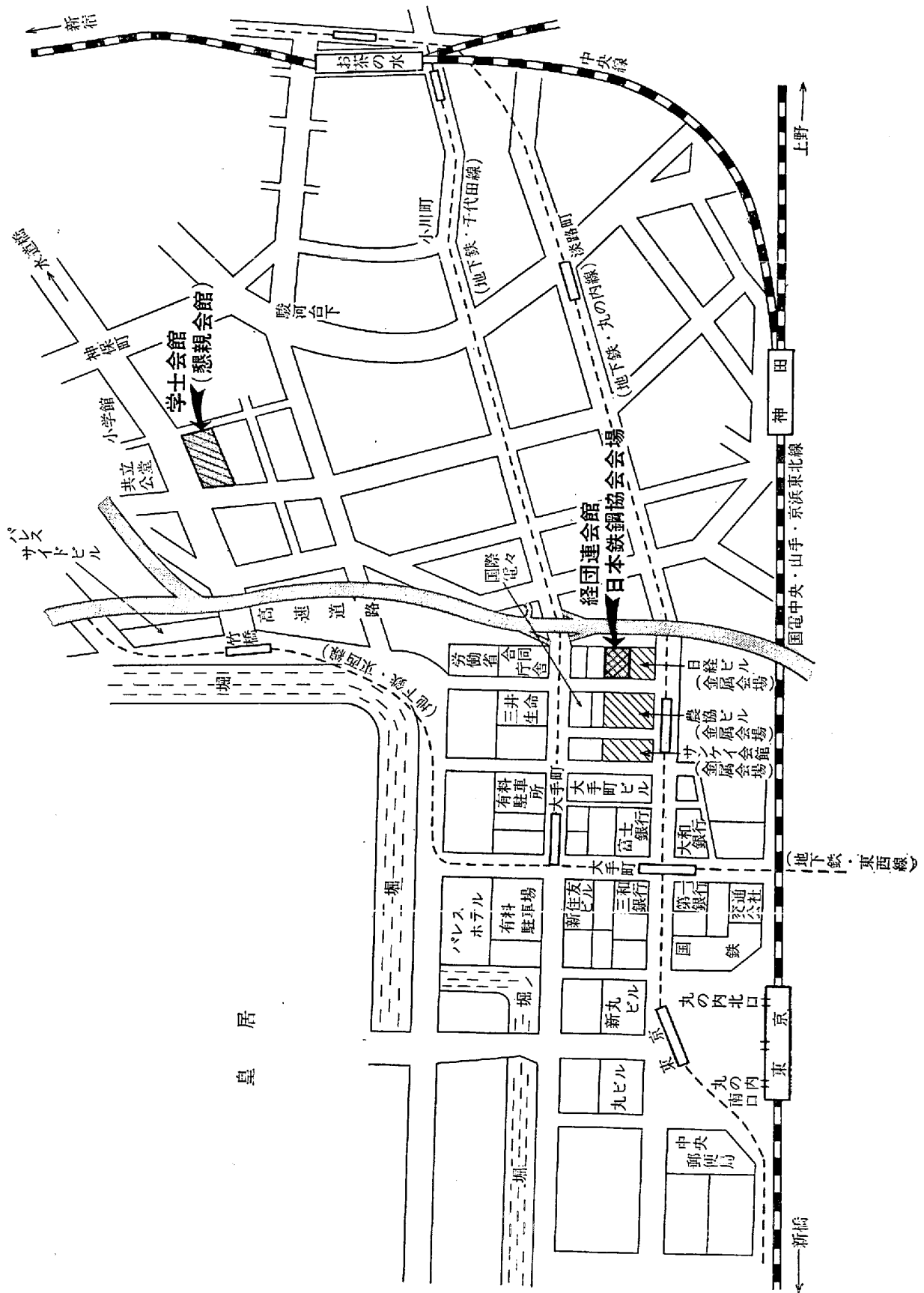
# 服部賞, 香村賞, 俵論文賞, 渡辺三郎賞, 渡辺義介賞, 渡辺義介記念賞, 西山賞, 西山記念賞 受賞者

本会におきましては、表彰規定により表彰選考委員会を設け、昭和45年度各賞受賞者の選考を慎重に行ないました結果、下記のごとく決定いたしましたのでお知らせいたします。

なお表彰式は4月8日(水)開催の第55回通常総会の議事終了後に行なわれます。

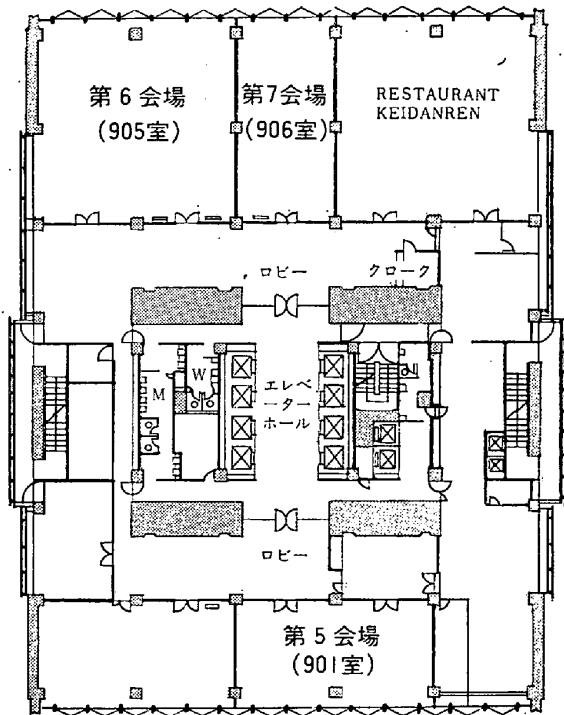
服部賞	川崎製鉄(株)常務取締役水島製鉄所長	下山田 正 俊君
〃	日本鋼管(株)常務取締役福山製鉄所長	山下 伸 六君
香村賞	東洋鋼板(株)専務取締役	吉崎 鴻 造君
〃	八幡製鉄(株)取締役光製鉄所長	福田 宣 雄君
俵論文賞	川崎製鉄(株)技術研究所製鉄研究室長	岡部 俠 児君
	〃 技術研究所製鉄研究室	岡部 田 尚君
	〃	渡 辺 昭 嗣君
〃	東京工業大学工学部助教授	後藤 藤 和 弘君
	東京工業大学工学部助手	後藤 部 上 正 実君
	〃 教授	川 染 野 正 博君
〃	〃 教授	松 下 幸 雄君
	科学技術庁金属材料技術研究所熱処理研究室長	渡 辺 敏 君
	東京大学工学部教授	荒 木 透 君
〃	科学技術庁金属材料技術研究所熱処理研究室	宮 地 博 文君
渡辺三郎賞	日本冶金工業(株)副社長	伊 藤 容之助君
〃	住友金属工業(株)専務取締役製鋼所長	吉 井 重 雄君
渡辺義介賞	(株)神戸製鋼所社長	外 島 健 吉君
渡辺義介記念賞	日本金属工業(株)技術部技術管理課長	有 賀 靖 君
〃	日新製鋼(株)製造本部製造総括部長	岩 崎 徹 二君
〃	富士製鉄(株)広畑製鉄所製鉄部長	小田部 精 一君
〃	日本鋼管(株)京浜製鉄所鋼管条鋼製造部技術工程部長	岸 田 正 夫君
〃	(株)神戸製鋼所機械事業部鋳鍛鋼本部営業部技術担当部長	久 保 慶 正君
〃	山陽特殊製鋼(株)技術部長	小 柳 明 君
〃	富士製鉄(株)名古屋製鉄所熱延部長	河 野 耕 二君
〃	大同製鋼(株)技術部調査役	高 橋 俊 雄君
〃	愛知製鋼(株)生産本部品質保証部次長	千 葉 佳 実君
〃	八幡製鉄(株)君津製鉄所次長	中 村 直 人君
〃	日本特殊鋼(株)研究所副主管研究員	西 村 富 隆君
〃	八幡製鉄(株)東京製造所長	平 倉 園 衛君
〃	(株)日本製鋼所室蘭製作所製鋼部製鋼課長	前 田 健 次君
〃	川崎製鉄(株)西宮工場副所長	三井田 逸 朗君
〃	住友金属工業(株)和歌山製鉄所製管部長	山 崎 善 雄君
西山賞	東北大学金属材料研究所教授	今 井 勇之進君
西山記念賞	大阪大学工学部助教授	岩 本 信 也君
〃	大同製鋼(株)中央研究所研究部第7研究室長	加 藤 哲 男君
〃	九州大学工学部教授	川 合 保 治君
〃	八幡製鉄(株)技術研究所薄板研究室主任研究員	清 水 峯 男君
〃	富士製鉄(株)技術開発部主任部員	田 島 喜 久雄君
〃	科学技術庁金属材料技術研究所製錬研究部製鉄研究室長	田 中 稔 君
〃	京都大学工学部教授	田 村 今 男君
〃	北海道大学工学部教授	高 橋 忠 義君
〃	(株)日立製作所日立研究所第5部長	根 本 正 君
〃	名古屋大学工学部教授	鞭 巖 君

講演会場・懇親会場付近略図

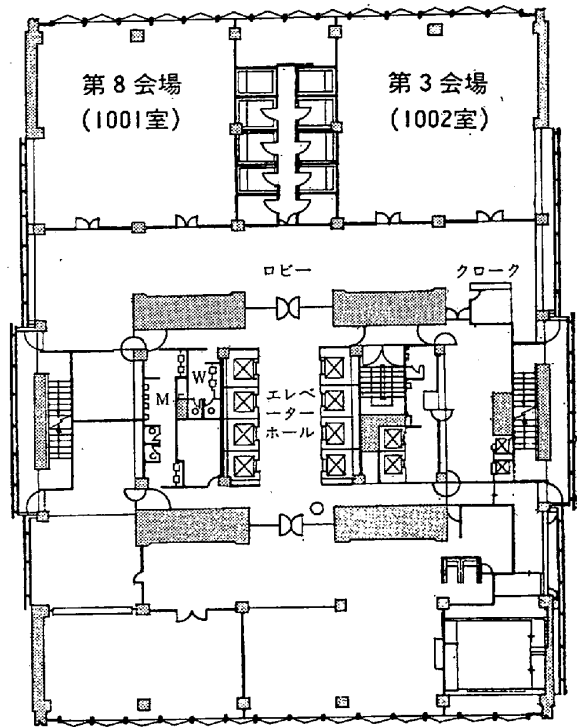


# 会 場 案 内 図

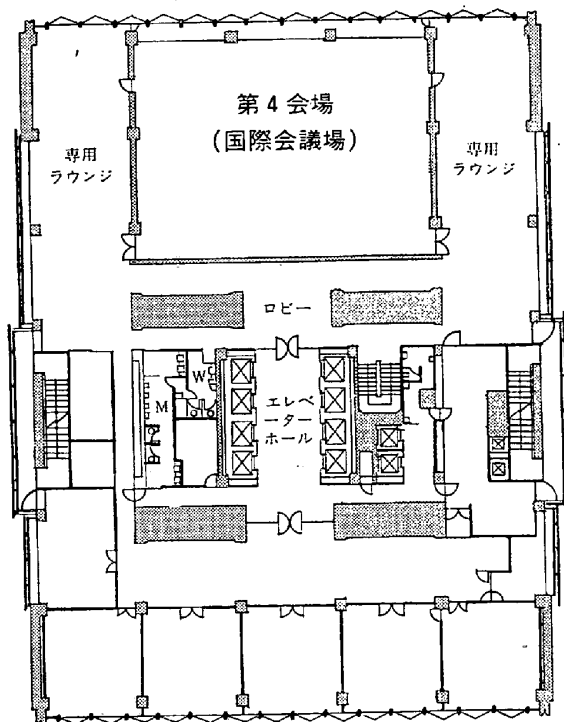
(9階)



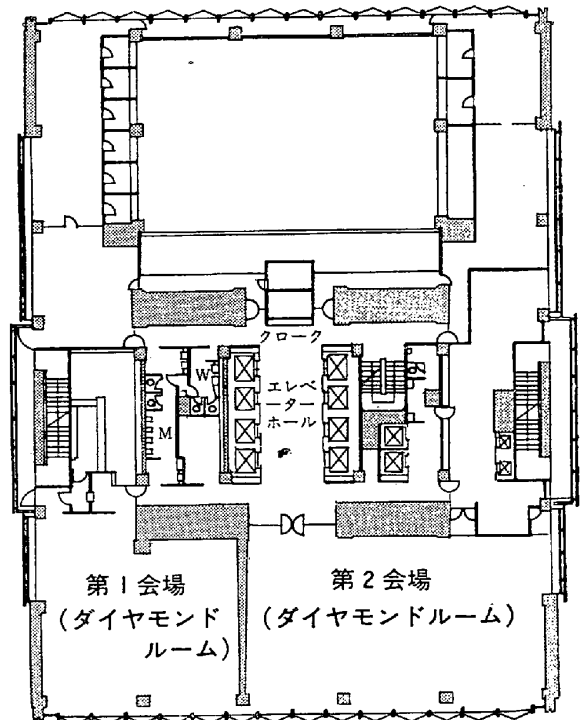
(10階)



(11階)



(12階)



# 第79回講演大会日程表

会場	部門	第1日 (4月8日)		第2日 (4月9日)		第3日 (4月10日)	
		午前	午後	午前	午後	午前	午後
1	製鉄鋼	製鉄基礎 (10)	13:30~17:00 総会・特別講演会	製鉄基礎・焼結ペレット (10)	電炉・転炉 (8)	焼結・還元ペレット (9)	高炉操業 (8)
2	製鉄鋼	脱ガス (10)		連続製鉄 (10)	(討論会) 焼結鋼の生産性・品質におよぼすMgOの影響	転炉 (10)	(討論会) 連続製鉄の凝固
3	製鉄鋼	製鉄基礎 (10)		製鋼基礎 (10)	介在物 (9)	凝固 (6)	
4	性質			(討論会) 鋼の強化組織と靱性	(討論会) 鉄鋼の格子欠陥	疲労・線・管 (9)	薄板 (9)
5	性質			析	析	靱性・脆性 (9)	靱性・脆性 (9)
6	加工性	再結晶・集合組織 (8)		快削鋼・工具鋼 (8)	快削鋼・工具鋼 (8)	加工 (10)	(討論会) 圧延用ロール
7	性質	相変態・マルエ (9)					
8	性質	高温強度・クリープ (10)			(冶金教育シンポジウム)	耐熱性・耐食性 (10)	耐熱性・耐食性 (10)

\* ( ) 内の数字は講演数

## 会場 (経団連会館)

- 総会・特別講演会 11階国際会議場
- 第1会場 12階ダイヤモンドルーム
- 第2会場 12階 "
- 第3会場 10階 1002
- 第4会場 11階国際会議場
- 第5会場 9階 901
- 第6会場 9階 905
- 第7会場 9階 906
- 第8会場 10階 1001